

希望の郷拠点中期事業計画

1. 中期目標

(1) サービスの充実

ご利用者の満足度向上を図り、自分らしく生き生きと自立した生活をお送りできるよう支援致します。

KGI	指標名	算出式	指標値
(重要最終目標指標)	目標利用者数 (定員 20 名)	6,160 名×73%	4,496 名

*2024 年度指標値

(2) 地域社会との関係性強化

ボランティアの受入や地域行事の参加等を行い、地域課題や地域ニーズを掴み解決に向けた取組や情報の提供・発信を行っていきます。

KGI	指標名	算出式	指標値
(重要最終目標指標)	ボランティア受入数	—	24 名

(3) 生産性の向上

マネジメント機能の発揮、現場力の向上、ICT の効果的な活用等に取組み、加算取得、稼働率向上に繋げ、付加価値(独自性・差別化)を生み出していきます。

KGI	指標名	算出式	指標値
(重要最終目標指標)	計画稼働率	実稼働率/計画稼働率(73%)	100%
	計画職員充足率	実職員数/計画職員数(常勤換算数)	100%
	人時生産性	付加価値額/総所定労働時間	1.72
	労働生産性	付加価値額/総職員数(常勤換算数)	3,342

*2024 年度指標値

*総所定労働時間＝所定労働日数×8H×総職員数(常勤換算数)

2. 中期計画

(1) サービス計画

自立支援介護理論に沿った基本ケア(水分・食事・排便・運動)を充実させ、状態の確認と取組に対する課題・問題点を明確化していきます。この取組を他拠点と共有し、組織全体で介護技術を確立させていきます。また、ご利用者本位の介護倫理を踏みこむような行為(エイジズム)は完全に排除していく取組を行っていきます。

〈各指標値〉

KPI	1年目	2年目	3年目	内容
個別機能訓練の効果・改善率	—	—	—	計画に基づく個別機能訓練の効果評価を行い、身体機能及び生活機能、生活意欲の向上に繋げる。 〈関連加算〉個別機能訓練加算
ADL(日常生活動作)の維持・向上率、重度化抑制率	—	—	—	ADL値の測定、評価。生活能力の維持・向上を図る。 〈関連加算〉ADL維持等加算
口腔・嚥下機能の維持・改善率	—	—	—	口腔の健康状態、栄養状態のスクリーニング実施。口腔清掃の指導・実施、摂食・嚥下機能に関する訓練の指導・実施、評価を行う。 〈関連加算〉口腔・栄養スクリーニング加算、口腔機能向上加算

(2) 収益計画

〈事業活動計算書〉

(単位:百万円)

	2024年度	2025年度	2026年度	
サービス活動収益	42.8	42.0	42.0	
サービス活動費用	43.5	43.1	43.0	
(人件費)	30.9	31.0	31.0	74%
(事業費)	8.4	8.5	8.5	20%
(事務費)	2.1	1.9	1.9	5%
(利用者負担軽減額)	0.0	0.0	0.0	
(減価償却費)	2.5	1.8	1.7	
(国庫補助金等特別積立金取崩額)	0.4	0.1	0.1	
サービス活動増減差額	-0.7	-1.1	-1.0	-2%
経常増減差額	-0.7	-1.1	-1.0	-2%

(3) 人員計画

人財確保の活動を行っていきます。採用計画に基づき、人員体制を整備していきます。

(4) 生産性向上計画

- ・稼働率向上のため営業活動を強化していきます。
- ・加算取得計画

現有加算	<ul style="list-style-type: none">・入浴介助加算(Ⅰ)・個別機能訓練加算(Ⅰ)イ・運動機能向上加算・サービス提供体制強化加算(Ⅰ)・介護職員処遇改善加算(Ⅰ)・介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)・科学的介護推進体制加算
計画取得加算	<ul style="list-style-type: none">・入浴介助加算(Ⅱ)・ADL維持加算(Ⅰ)(Ⅱ)・口腔栄養スクリーニング加算(Ⅰ)・口腔機能向上加算(Ⅱ)

(5) 地域との関係性強化計画

地域住民や学生等へ適切な誘因を提供し活動者(ボランティア)の増加を図っていきます。サービス内容を外部へ開き(解放)、地域の方へ理解いただくことや地域との触れ合いを増やしご利用者の健康的な生活を支援していきます。

(6) 積立計画

(単位：千円)

積立額	2024年度	2025年度	2026年度
再建設	0	0	0
大規模修繕	0	0	0
その他	0	0	0
合計	0	0	0

(7) 感染症・災害への対応力強化計画

感染症・災害への対応力を強化するため、業務継続計画に基づくシミュレーションや訓練を行います。

以上